

若手／中堅実務者のためのコンクリート技術講習会 構造物設計の基本と施工・維持管理との連携

行事コード：22701／行事略称：コンク実務者教育講習会

開催日：2017年5月19日（金）

申込締切日：4月28日（金）

土木学会・コンクリート委員会「コンクリート教育研究小委員会」（委員長：谷村幸裕 公益財団法人鉄道総合技術研究所）および吉田賞選考委員会（委員長：梅原秀哲 名古屋工業大学大学院工学研究科教授）では、若手／中堅実務者のコンクリート教育を目的に、コンクリート標準示方書・関連指針の重要事項やコンクリートを取り巻く新たな話題に的を絞った講習会を開催しています。

所要の品質を有するコンクリート構造物を構築するためには、設計／施工／維持管理に携わる技術者がコンクリートの設計・施工に関する正しい知識を有し適切な判断を下せること、技術の進歩に合わせて継続的に学習していくことが重要であると考え、コンクリート教育研究小委員会では、若手／中堅実務者を対象としたコンクリート講習会を企画しました。

本講習会は、若手／中堅実務者が示方書や関連指針をより深く理解し、日頃感じている疑問や問題点を共有するとともに、今後の示方書の改訂や指針の作成に役立てることを目的としています。今回は2012年制定コンクリート標準示方書・設計編／施工編を主な題材として、コンクリート構造物の設計実務で重要となるポイントについて、施工・維持管理との連携、品質確保と生産性の向上などの観点から解説いたします。講義だけでなく質疑応答と議論を通じて、実務においてしばしば発生する問題の解決につながる考え方の手掛かりを得ていただくことを狙いとしています。

なお、今回の講習会は、昨年実施した講習会の内容と一部重複しますが、最新の情報を盛り込むとともに、質疑と意見交換の時間を多く取っています。昨年ご参加いただいた方も含め、多数の皆様方にご参加頂けますよう、お願い申し上げます。

- 主 催— 土木学会（担当：コンクリート委員会・コンクリート教育研究小委員会）
- 日 時— 2017年5月19日（金）の13:00～17:00
- 場 所— 土木学会講堂（東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内）
- 定 員— 70名（申込先着順）
- 参加費— 会員（法人会員も可）5,000円、非会員8,000円
（どちらも、吉田博士記念基金*への寄付金500円を含む）
- 対象者— コンクリートの設計／施工に関して実務経験を有する技術者。
（発注者、受注者、材料メーカーなど、全ての技術者を対象としています）
- 申込締切日— 2017年4月28日（金）【必着】
- プログラム
 - ・ 30～50分／コマ×5コマ（講義のほか、質疑応答・意見交換の時間を含みます）
関係書籍（2012年版示方書[設計編][施工編]、改訂資料）をお持ちの方は、理解を深めるためにご持参いただくことをお勧めします。なお、当日、販売も致します。
 - ・ 各コマの概要（順番は未定）
 - 施工・維持管理と連携した設計事例
 - コンクリートの配合設計
 - コンクリートの収縮とその制御
 - 鉄筋の定着、継手と構造細目
 - 非線形有限要素法を活用した構造物の照査

● 申込方法

土木学会ホームページ (<http://www.jsce.or.jp/event/index.html>) から、または土木学会誌 綴込みの「本部行事参加申込書」に所定事項（特に行事コード番号）を明記のうえ、研究事業課宛て FAX でお申込みください。申込書到着後、10 日前後で折り返し「参加券」をお送りいたします。

< 申込みに関してのお願い >

- (1) 申込み締切り前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付いたします。
- (2) 申込み後、やむを得ずキャンセルをされる場合は、必ず開催日の 1 週間前までに研究事業課宛ご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。
- (3) 申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

● 問合せ先—土木学会研究事業課 担当：小川祐司

TEL:03-3355-3559/FAX:03-3355-5278

*：吉田博士記念基金は故吉田徳次郎博士のご業績を讃えて設立された基金で、吉田賞（コンクリートに関する優秀な業績、論文に授与される賞）や若手コンクリート研究者に対する吉田研究奨励金等が授与されている。